姶良町閑町記念誌

愛つなぐふるさと姶良

2010年3月　鹿児島県姶良町

雄大な桜島に見守られし まちの歴史を未来へと――

南に錦江湾と桜島、北に緑豊かな山々
美しい自然の中で育まれてきた
豊かな文化と歴史を背景に
姶良の魅力を未来へと受け継いでいきます

1 プロローグ・目次　町長あいさつ
2 昭和30年代「誕生」【1955～1964】
4 昭和40年代「萌芽」【1965～1974】
6 昭和50年代「成長」【1975～1984】
7 昭和60年代「発展」【1985～1988】
8 平成元年以降「躍進」【1989～2010】
10 姶良自慢　姶良の宝
12 歴代町長・歴代議長
14 町の概要
16 エピローグ・愛つなぐふるさと

鹿児島県 **姶良町**

- ●位　置　東経130度37分
  北緯　31度43分
- ●面　積　102.52km²
  （南北24km、東西8km）
- ●人　口　45,978人
  うち男:21,633人
  うち女:24,345人
- ●世帯数　19,605世帯
  （平成22年2月1日現在）

姶良町 町長
城光寺 俊和

発刊にあたって

姶良町は昭和30年に「昭和の大合併」により帖佐町、山田村、重富村が合併し誕生しました。それから50有余年の間に、隣接する鹿児島市のベッドタウンとして大型団地の造成事業を中心に住環境整備を図り、その結果、合併当初に比べ約2倍の人口を有する大きな町となりました。

そして時代は変遷し、「平成の大合併」の名のもと、加治木町、蒲生町と合併し、平成22年3月23日「姶良市」として、また新たな一歩を踏み出すことになりました。

これまでの本町の歴史を永遠に残し、また、町の発展に御尽力頂いた多くの先人方の御功績を称え、後世に伝えるため、この記念誌を発刊いたしました。御高覧頂けたら幸いです。

平成22年3月

1955●昭和30年
帖佐町、重富村、山田村3カ町村合併による姶良町誕生。大字木津志の一部（柊野）を蒲生町へ編入（1月1日）。町長選挙実施、初代町長に水流清高氏当選（1月）。第1回町議会議員選挙、30人当選。『町民報』第1号発行（4月）。小学校児童への給食が実施される（8月）。国勢調査、人口2万7024人（10月1日）。

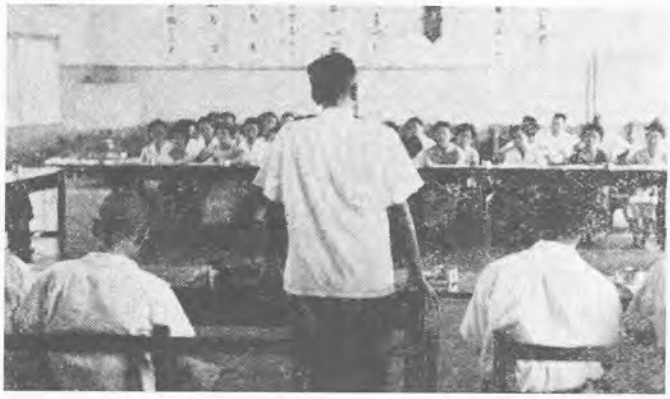
1956●昭和31年
フノキ国有林売買契約締結。帖佐小学校第2期鉄筋校舎完成。地籍調査開始。農・山・漁村建設事業。山田中増築工事。教育委員選挙制度廃止。財政再建5カ年計画が承認を受ける（11月15日）。

1957●昭和32年
女子実業学院閉鎖。奥地林道飛野線完成。帖佐小学校第3期鉄筋校舎完成。社会福祉協議会発足（8月）。新町建設審議会発足。新農・山・漁村建設町に国から指定。旧塩田の復旧計画。姶良町でテレビ受信開始（山田小・重富中）。

1958●昭和33年
姶良町森林組合が誕生（2月1日）。帖佐中学校講堂完成。白浜簡易水道完成（3月）。町内3農業協同組合が合併して姶良町農業協同組合誕生（6月）。重富・十三谷線を県道へ移管。農政座談会始まる。新農・山・漁村建設計画事業開始。町計画街路決定。堂山小学校改築工事。

1959●昭和34年
町長選挙、第2代町長に水流清高氏当選（1月）。菅原土地区画整理事業の認可、着工（3月）。第2回町議会議員選挙、定数24になる。姶良町体育協会発足（4月）。

昭和33年 ―
農政座談会始まる。

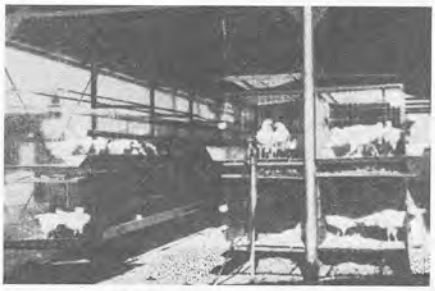


昭和32年 ―
帖佐小学校第3期鉄筋校舎完成。

昭和30年代「誕生」

帖佐町、重富村、山田村の合併により
新たに歩み始めた姶良町、
町を愛する心によって飛躍した55年が始まりました

昭和36年 ―
新開橋・楠元橋完成。



昭和35年 ―
「20万羽集団養鶏計画」発表。

画街路（宅地造成）完成。帖佐八幡神社の大銀杏、町天然記念物に指定（9月）。西公園の慰霊塔除幕式（12月16日）。

1963●昭和38年
町長選挙、第3代町長に池田盛孝氏当選（1月）。建昌小学校第2期鉄筋校舎完成。堂山小学校校庭災害復旧工事。北山中学校屋内運動場完成。第3回町議会議員選挙。成美簡易水道工事完了（3月）。船津小学校、三叉小学校を統合して三船小学校発足（4月）。重富小学校特殊学級設置（7月）。山田小学校プール完成。成美小学校88周年記念式典。重富木材株式会社誘致、住宅団地の造成が始まり、民間企業も参入。姶良町商工協同組合発足。

▲山田小学校プール完成。

1964●昭和39年
池田製菓姶良工場など誘致工場の進出が目立つ。建昌小学校完全給食開始。建昌小学校第3期鉄筋校舎完成。帖佐小学校屋内運動場完成。老人クラブ連合会発足。町消防本部分団設立。町章決まる（谷口高雄氏作、6月10日）。姶良西部衛生処理組合発足（7月）。インドより本町の農業構造改善事業を視察。岩渕橋・楠元橋・稲荷橋完成。

触田―東原線に南国交通運行。姶良母子相談所開設。国民年金・福祉年金制度発足。帖佐駅前の県道拡幅工事。帖佐小学校給食室・家庭科室完成。帖佐小学校完全給食の開始。姶良町青少年問題協議会の設置（12月16日）。

1960●昭和35年

国民健康保険全町で実施。福ヶ野から県内では珍しい洞窟遺跡を発見（1月）。木津志小学校拡張工事。財政再建整備完了（3月）。自衛隊による北山中学校校庭拡張工事。事務改善委員会発足。国勢調査、人口2万4057人（10月1日）。姶良町商工会発足（10月25日）。「20万羽集団養鶏計画」発表（11月）。

1961●昭和36年

姶良町養鶏農業協同組合連合会設立（1月）。農業機械化センター発足。新開橋・楠元橋完成。山田中学校屋内運動場完成。国民年金制度発足（4月）。文部省委嘱婦人学級が成美校区に指定。防犯組合結成（8月）。町衛生協会発足（9月14日）。水流町長がアメリカ農村環境整備視察団として渡米。役場新庁舎（現1号館）完成。事務開始（9月30日）。船津診療所の改築工事。重富小完全給食の開始。※有限会社南日本度器姶良工場など工場の進出目立つ（12月）。

1962●昭和37年

交通安全都市宣言決議。建昌小学校第1期工事完成。帖佐中学校完全給食開始。帖佐中学校特殊学級設置。北山診療所、船津診療所開設（4月）。重富保育所設立（5月）。町内5農協（重富・帖佐・三叉・山田・北山）が合併して、姶良町農業協同組合が誕生（7月2日）。第1次農業構造改善事業実施（7月）。菅原土地区画整理事業の区

昭和37年 ―
西公園の慰霊塔除幕式。

1955～1964
昭和30年～昭和39年

昭和37年 ―
建昌小学校第1期工事完成。

昭和36年 ―
役場新庁舎（現1号館）完成。

昭和36年 ―
農業機械化センター発足。

鹿児島中央職業訓練所落成（11月）。松原・高樋地区県営ほ場整備事業83・8ha。町水道設置、3ヵ年計画。建昌小学校第4期鉄筋校舎完成。

▲稲荷橋完成。

▲楠元橋完成。

▲岩渕橋完成。

1965●昭和40年
重富中学校給食室新築。三船小学校新築第1期工事完成。姶良町農業協同組合本所の落成（4月）。県営錦原団地発足（5月）。重富中学校特殊学級設置。上下水道着手、水道課を設置（7月）。姶良テレビ中継局開局（9月1日）。町民歌・姶良町音頭決まる。国勢調査、人口2万2669人（10月1日）。町制発足10周年記念式典（11月3日）。重富中学校完全給食開始。

1966●昭和41年
重富小学校高牧分校が廃校となる。町立建昌幼稚園開園（3月）。山田小学校飛野分校を廃止し、4月から飛野にスクールバス運行。三叉・船津教場廃止、合併授業開始。旧重富村全域を都市計画区域に指定。県自動車総合試験場落成（7月1日）。中川原橋完成。俵原に県住宅供給公社による住宅団地決定。町体育協会、文部大臣表彰を受ける。自動電話交換局の設置決まる（10月）。

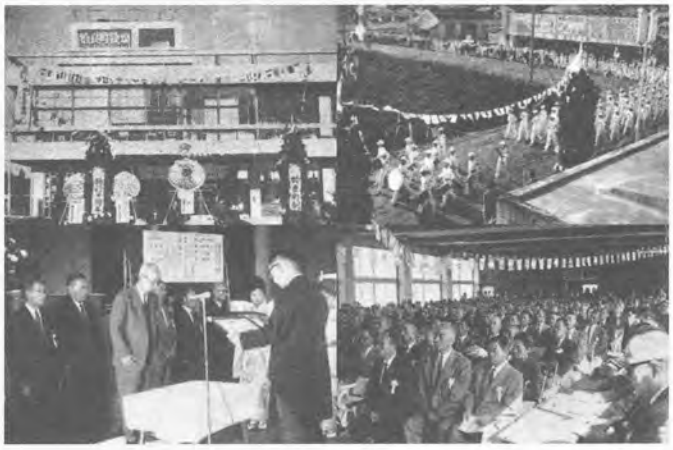
1967●昭和42年
町長選挙、第4代町長に池田盛孝氏当選（1月）。役場内に農業気象観測所開設。第4回町議会議員選挙。姶良西部衛生処理組合のごみ焼却場操業開始。町営上水道給水開始（8月）。異常干ばつ。学校統合（成美・堂山・木津志）推進委員会設置。長島干ばつ救援米900kg集まる。自動ダイヤル電話開通（11月26日）。

昭和40年代「萌芽」

明日を担う子どもたちのために
学校校舎、プール、教室など
教育環境の配備が進められてきました

昭和 41年 ―
県自動車総合試験場落成。

昭和 41年 ―
飛野にスクールバス運行。



昭和 40年 ―
町制発足10周年記念式典。

昭和 41年 ―
自動電話交換局の設置決まる。

1970●昭和45年
鹿児島県農業教育センター完成。機構改革により耕地課・企画室設置。九州縦貫自動車道中心線杭打ち式。財団法人姶良町開発公社設立。帖佐中学校プール完成。第1次地域集団自動電話開通（川北地区）。農業振興地域整備計画の策定に着手。重富中学校プール完成。姶良西部衛生処理組合ごみ処理施設操業。

1971●昭和46年
第5回町長選挙、水流清高氏当選（1月17日）。第5回町議会議員選挙。姶良郡西部消防組合設立。精薄者更生施設姶良幸風園開園。町都市計画課設置（4月1日）。集中豪雨による被害（1億116万円）。重富中学校にラグビー会場オープン。台風19号襲う（被害総額55億5900万円）。三船小学校プール完成。すぐやる課設置。町内で働く者の激励大会始まる。西ノ妻小瀬戸遺跡から土器1万点発掘（12月）。統合により森家畜産市場の閉鎖。

1972●昭和47年
山田小学校鉄筋校舎完成（3月）。第2次地域集団自動電話開通（川南地区、3月24日）。南宮島土地区画整理事業認可。川北ほ場整備事業1工区完成108ha。高岡―木津志線の南国バス運行を廃止。養護施設若葉学園の開園（4月3日）。姶良西部消防本部、消防庁舎の落成（7月）。建昌小学校プール完成。姶良農協ライスセンター完成（9月）。太陽国体開催される（重富中で社会人、教員団ラグビー・フットボール大会会場、11月23日）。国立帖佐療養所跡地の払い下げ決まる（12月）。

1968●昭和43年
菅原土地区画整理地区が宮島町に改名。成美小学校、木津志小学校、堂山小学校閉校（統合のため）。新統合校として北山小学校発足、木津志小、堂山小は教場制（4月）。町内小・中学校全校完全給食。明治100年記念植樹祭（上名中之城の町有地）。姶良町民憲章制定。都市計画街路変更決定。姶良町郷土誌発行。敬老年金支給開始。重富第1土地区画整理事業認可。

▲明治100年記念植樹祭。

1969●昭和44年
北山小学校統合校舎完成、スクールバス運行開始（4月）。建昌小学校校舎改築工事完成。重富第1地区画整理事業着手。スクールバス運行（木津志地区）。都市計画用途地域指定決定。豪雨による被害。姶良町が体力づくりで総理大臣賞受賞。

昭和 44年 ―
北山小学校統合校舎完成。

昭和 48年 ―
町文化祭開催。

1965～1974
昭和40年～昭和49年

昭和 46年 ―
台風19号襲う。

昭和 45年 ―
姶良西部衛生処理組合ごみ処理施設操業。

1973●昭和48年
鹿児島県町村土地開発公社姶良支社設立。姶良西部衛生処理組合の火葬場完成。重富小学校プール完成（3月）。「ゆずり葉大学」開校（5月15日）。町文化祭開催（11月）。都市計画用途地域（978ha）指定変更決定（12月）。九州縦貫自動車道加治木―薩摩吉田間開通（12月13日）。

▲九州縦貫自動車道。

1974●昭和49年
川北ほ場整備事業に工区完成（45ha）。白線一時停止運動始まる。加治木警察署山田駐在所新築完成。重富中学校校舎改築工事完成（3月）。鹿児島県立保健婦学校開設。姶良地区農業共済組合の発足（郡内11ヵ町、4月1日）。町老人福祉センター完成（1億1800万円、5月30日）。帖佐小学校・北山小学校プール完成。姶良町中央公民館完成（5億2600万円）。合併により姶良西部森林組合発足（9月1日）。姶良町老人福祉センターに温泉湧出。重富第1土地区画整理事業完成。

1975●昭和50年
町長選挙、第6代町長に岩根清春氏当選（1月19日）。建昌幼稚園屋内遊戯場完成。重富第1土地区画整理地内が大字池島町として発足。重富第2土地区画整理事業の認可。第6回町議会議員選挙。川島学園の鹿児島測量専門学校が開校（4月19日）。町制施行20周年記念式典（11月）。

1976●昭和51年
移動入浴車購入。帖佐幼稚園開設（4月1日）。町中央公民館広場にナイター施設完成。梅雨前線台風9号による被害2億2千万円。勤労者体育センター・弓道場の建設。

1977●昭和52年
平服での成人式始まる（1月）。姶良町が全国町村会善行表彰受賞。思川公園完成。町合同金婚式（228組参加）。北山生活改善センター完成（3月）。姶良町商工会館完成。帖佐幼稚園開設（4月）。大規模住宅団地姶良ニュータウンの建設開始。

1978●昭和53年
町木（やまざくら）、町花（さざんか）に決定。町勤労者体育センター完成。帖佐中学校校舎新築。弓道場完成。帖佐幼稚園園舎完成。町人口3万人突破（11月27日）。船津公園の造成着手。重富小学校90周年式典。南宮島土地区画、重富第2区画整理完成。

昭和55年 ―
姶良小学校、新設開校。

昭和50年代「成長」

住んで良かったと思える姶良町であるよう
上水道、ニュータウンの建設工事など
都市基盤の整備が行われてきました

1975～1988
昭和50年～昭和63年

昭和59年 ―
県民の森に昭和天皇をお迎えし、第35回全国植樹祭（お手まき行事）が開催される。

昭和59年 ―
厚生年金健康福祉センターサンピアあいら完成。

会で帖佐中学校全国優勝（8月）。帖佐幼稚園遊戯室完成。重富第2土地区画整理地区を永池町に変更（12月）。南宮島土地区画整理地区を西宮島町に変更。※青木水流橋・重富橋に歩道橋設置。

1983●昭和58年
町長選挙、第8代町長に西野繁氏当選（1月）。上水道第3次拡張事業第1期工事完成。船津浄水場完成、通水開始。帖佐地区公民館の完成。帖佐保育所の完成。姶婚式始まる（3月）。第8回町議会議員選挙。姶良ニュータウンを西姶良校区として、校名を西姶良小学校と決定（4月）。東餅田・西餅田・池島・永池地区に給水開始（5月）。

1984●昭和59年
西姶良小学校校舎完成。公営住宅塩入団地完成。帖佐中学校屋体完成。姶良小学校特殊学級（言語障害）校舎完成。町保健センター完成（3月）。西姶良小学校開校（4月3日）。厚生年金健康福祉センターサンピアあいら完成（4月27日）。県民の森に昭和天皇をお迎えし、第35回全国植樹祭（お手まき行事）が開催される（5月19日）。県民の森オープン。町人口3万5千人突破（7月25日）。スポーツ少年軟式野球九州大会で帖佐スポーツ少年団優勝。西姶良小学校プール完成（9月）。三笠宮殿下、同妃殿下が県民の森を視察。

1985●昭和60年
行政改革推進本部の発足（5月）。国道10号姶良バイパス脇元高架橋の開通式（8月10日）。台風13号の被害甚大（5億1千万円、8月30日）。帖佐橋の完成（9月）。町制30周年記念式典の開催。記念誌の発行（11月1日）。石井手橋の完成。

1979●昭和54年
町長選挙、第7代町長に岩根清春氏当選（1月）。帖佐グランド完成。重富地区公民館の完成。重富中学校体育館の完成。川北ほ場整備事業3工区完成（119ha、3月）。第7回町議会議員選挙。上名地区にテレビ共同受信施設完成（12月）。

1980●昭和55年
建昌小学校体育館完成。新設小学校に伴う姶良校区誕生（3月）。姶良小学校、新設開校（4月5日）。姶良小プール完成（9月）。特別養護老人ホーム「やすらぎの里」開園（9月16日）。「部落」を「自治会」に「部落公民館長」を「自治会長」に呼び名を変更、行政連絡員誕生。町議選の疑問票訴訟で最高裁が上告を棄却、1年半たって最下位当選人が異例のくじ引き当選（9月18日）。財団法人県学校給食会の事業所を脇元に完工（11月）。

1981●昭和56年
暴力追放宣言。三叉コミュニティーセンター完成（3月20日）。重富小学校、姶良小学校屋体完成（3月）。役場機構改革（すぐやる課廃止、財政課新設）。交通安全母の会発足。スポーツ少年団本部結成（6月）。町上水道第3次拡張工事着手（総工費17億8120万円）。九州自動車道（鹿児島―宮崎市）開通（10月）。地域集団自動電話が一般電話に切り替わる（12月23日）。

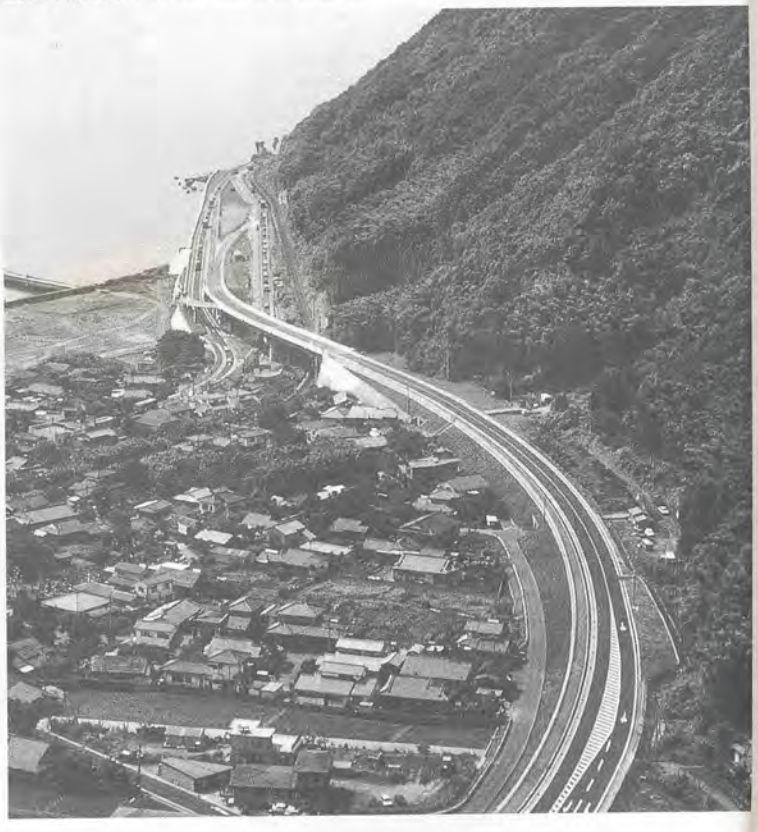
1982●昭和57年
役場本庁増改築及び冷暖房完備。山田地区公民館の完成。重富保育所の改築（3月）。町役場に電子計算機導入（6月30日）。姶良町農業協同組合をかごしまあいら農協と改称。帖佐中学校の夜間照明施設完成。電算機導入。全国中学校女子ソフトボール大

昭和60年代「発展」

ＪＲ姶良駅が開業し、大型商業施設も参入
近隣市町村とのアクセスがよくなり
ますます交流の輪が広がっていきます

昭和63年 ―
JR姶良駅が開業。

昭和60年 ―
国道10号姶良バイパス脇元高架橋の開通。



1986●昭和61年
町都市計画上の用途区域の変更認可（2月）。上名地区上水道の給水開始。町会計課へ指定金融機関制度を導入（4月1日）。姶良地区滞納整理組合の設立。県立中央専修職業訓練校が県立姶良高等技術専門校と改称（4月）。町働く婦人の家オープン（5月1日）。移動図書館車の配本サービス開始（5月）。中国朝陽市副市長一行来町（9月25日）。

1987●昭和62年
町長選挙、第9代町長に西野繁氏当選（1月23日）。脇元地区公民館の落成式（4月4日）。町社会福祉会館の完成（4月14日）。帖佐中野球部、第9回全国中学校軟式野球大会で優勝。重富中弓道部第14回全国中学生通信弓道大会で優勝（8月）。新開橋完成（12月）。

1988●昭和63年
歴史民俗資料館の開館（1月30日）。合併により錦海漁業組合の発足（2月10日）。JR姶良駅が開業（3月15日）。北山中学校の閉校式（3月25日）。あいら福祉作業所の設立（4月1日）。町シルバー人材センターの設立（4月6日）。松原地区公民館の落成式（4月6日）。全日本少年弓道錬成大会で帖佐中男子優勝、重富中男女準優勝（7月27日）。大型店舗サンシティーリブレ開店（11月25日）。

1989●平成元年
岩渕橋の竣工式（2月10日）。失業対策事業の廃止（3月31日）。中甑集会センター完成（4月20日）。

1990●平成2年
デイサービス事業開始（1月29日）。県内最長寿者の小川内六左衛門さん逝去（1月31日）。森・高樋地区の農業振興地域除外。北山小ランチルーム完成（3月8日）。三船小学校体育館完成（3月17日）。地域防災行政無線の導入。滝見橋完成（4月13日）。物流の拠点として九州ヤマト鹿児島支店竣工（6月13日）。帖佐八幡神社の浜下りの実施（11月3日）。NHK「翔ぶが如く」脇元にて最終ロケ（11月5日）。西姶良小にローラースケート場が完成（11月10日）。第1回目の粗大ゴミ収集（12月6日）。西姶良小学校学校給食で文部大臣賞受賞（12月）。

1991●平成3年
町長選挙、第10代町長に櫟山和實氏が当選（1月）。姶良総合運動公園、陸上競技場、多目的広場、テニスコート供用開始（3月）。北山野外研修センター開設（7月10日）。

1992●平成4年
姶良地区内10農協合併し、姶良農業協同組合誕生（3月1日）。国道10号姶良バイパス（森・西ノ妻・池島地区）供用開始。鹿児島県立埋蔵文化財センターが開所（5月8日）。県立姶良高等技術専門校の新校舎が落成（5月12日）。町畜産研修センターが落成（5月22日）。「ふるさとバス」が町役場前と木津志間に運行を開始（スクールバス兼用、7月1日）。

平成 4年 ―
「ふるさとバス」が町役場前と木津志間に運行を開始。

平成 9年 ―
サボーランドパーク姶良が開園。

平成元年以降「躍進」

さまざまな文化施設がオープンするとともに
企業進出などもありました
活気ある町は、躍動感にあふれています

平成 2年 ―
NHK「翔ぶが如く」脇元にて最終ロケ。

平成 9年 ―
町立図書館がオープン。

1997●平成9年
町立図書館がオープン（3月）。サボーランドパーク姶良が開園（6月）。北山に国土地理院のVLBI観測局が開局（7月）。

1998●平成10年
白銀坂専用駐車場が完成（2月）。県道（伊集院・蒲生・溝辺線）に架かる下名橋・奈良袂橋が完成。姶良分遣所が完成（3月）。国道10号姶良バイパスが全線開通（5・6㎞、4月）。

1999●平成11年
韓国のプロ野球チーム・ロッテが総合運動公園でキャンプ入り。北山上組で20年ぶりに盆行事「はしら祭り」が復活（10月）。

2000●平成12年
北山小学校で小規模特別認定（特認校）制度が始まる（4月）。国勢調査、人口4万2969人（10月）。

2001●平成13年
戸籍総合システム開始（3月）。白金酒造石蔵と山田の凱旋門が国の登録文化財へ（8月）。

2002●平成14年
北山診療所が新築落成（4月）。上名地区乗合バス試験運行開始（8月）。

2003●平成15年
全日本少年弓道練成大会で重富中学校女子団体優秀賞（7月）。天皇皇后両陛下ご来庁（11月）。町人口4万5千人突破（12月）。